

フッ化物洗口作成・実施手順

① 朝礼にて、フッ化物洗口実施の確認。

↓
該当学年の担任は、出席簿の提出時に
本日の洗口液の人数・水の人数をボード
に記載する



② 管理者より、ミラノール
顆粒を必要包数取り出して
もらう。

○管理者と**残数を確認**

↓
管理簿に記載

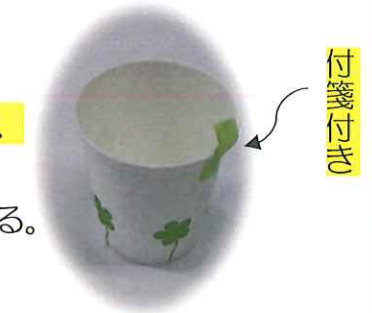
○ディスペンサー(500 ml)に
適量の水道水→ミラノールの順
にいれ溶解させる。

200 ml=1 包・400 ml=2 包
の水道水で溶かす



③ クラスごと、トレーに分ける。

トレーに本日の洗口人数分の紙コップを用意し、
1 プッシュ(5cc)ずつ注ぐ。
水でうがいをする園児用は、
付箋付きの紙コップに、
同量の水道水を注ぎ準備する。



○トレーは、職員室で保管し、各クラス実施
する際に、職員室まで取りに来て、持ち出す
ことを伝える。洗口液の残りは、洗口が終
るまで冷蔵庫にて保管。

⑤ 洗口終了後は、ディスペンサーを洗浄し、
良く乾かす。

月に一度、ミルトン消毒が望ましい。



④ 音楽が終了したら、各自コップに吐き出し
うがい終了。

担任が吐き出したことを確認したら、園児はク
ラスの手洗い場に流す。

約 30 分はうがいや飲食はしないようにする。



③ 各クラスでぶくぶくうがい

担任は、園児一人一人に洗口液またはお水を配布。

全員にコップが行き渡ったら、専用の音楽に合
わせてぶくぶくうがい。

洗口中は、座って下を向いた姿勢で行い、全ての
歯の表面に行き渡るように行う。



1 分間の
ぶくぶく
うがい